

# 柳泉園NEWS

りゅうせんえんニュース

1994.4.1 SPRING VOL. 21



## リサイクル事業の推進

柳泉園組合管理者 末木達男

当組合のリサイクルセンターは、TAMAらいふ21事業の中で、「広域分別収集・処理モデル実験」の一環として、多摩地域における意識の啓発と仕組みをつくる試みで、広域リサイクル圏構想の先行的な事例に位置づけられて建設されました。

この事業を完成するまでには、回収する資源物の品目(種類)、四市が搬入する曜日(搬入日)、それぞれの役割分担、地元の資源回収業者との共存共栄など、限られた時間の中で各種の問題について関係者並びに関係各機関と協議を重ね、その結果、品質の良い資源物を定量的に定期的に回収業者に搬入して、流通ルートに乗せることが実現できました。

この事業の完成には、各方面の皆様のご理解とご協力を賜り、あらためて感謝申し上げます。次第です。

家庭や事業所から排出されるごみは、その素材が

多種多様に使われて、そのままの状態では適性処理することも、また、資源物を回収しリサイクルして、さらにごみを減量することもできません。

まず分別が必要です。改めて一人一人がごみ問題を認識し、リサイクルに配慮して、ごみの減量化を徹底して進めることによって、埋立処分する量を減らし、限りある資源の節約、地球環境の保全など、計り知れない多くの効果があると思います。

ごみ減量の方策としてのリサイクル事業を進めるためには、生産・流通・消費等の面から総合的にとらえ、住民と事業者さらに行政が一体となって、それぞれの役割を担うことが必要です。

今後とも、住民並びに事業者の皆様方には、リサイクル事業の推進に、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

# 上手に分けてイキイキ資源!

生活が豊かになって消費が拡大すればするほど、その結果としてごみの量が増えます。しかし、ごみを適正に処理する方法にも限界があります。そのような事態にしないためにも、毎日の生活の中で、ごみの減量化に積極的に取り組む必要があります。各家庭から出されるごみの中には、分別すれば再利用できる数多くのものが含まれています。本当に不用になったものだけごみとして出すなど、適切に分別することがごみの減量化につながります。ごみと資源物は上手に分けて、イキイキ資源にしてみませんか。

次に、資源物の分別方法について紹介します。

## 資源物の分別方法

### カン類

◆飲料用カン（ビール・ジュース・酒類などのカン）

◆食品用カン（のり・お菓子などのカン）

- ・大きさは6ℓ程度のものでです。
- ・カンの中身をぬいて、水洗いをしてください。
- ・ビニール袋に入れたまま出さないでください。
- ・回収容器には山盛りにしないでください。



（注意）まぜてはいけないのは以下のものです。

- ◆スプレーカン、塗料カン、農薬など有害性の金属カン
- ◆引火性ガスの発生するシンナーカン
- ◆卓上コンロのボンベなど

### ビン類

◆飲料用ガラスビン（ビール・ジュース・酒類のビン）

◆食品用ガラスビン（醤油、酢などのビン）

- ・ビン類の中身をぬいて中を洗って出してください。
- ・ビニール袋に入れたまま出さないでください。
- ・回収容器には山盛りにしないでください。



（注意）まぜてはいけないのは以下のものです。

- ◆農薬、化粧品などが入った特殊なビン
- ◆コップ、花瓶、灰皿などのガラス製品
- ◆窓ガラスなどの板ガラス
- ◆茶碗、皿などの陶磁器類

### 古紙・古布類

◆新聞紙、雑誌類（単行本、ボール紙・箱を含む）

◆ダンボール

◆シャツ、ズボン、その他の布地類

- ・新聞紙、雑誌類はひもで十字にしばってください。
- ・ボール紙・箱やダンボールは平たく伸ばしてからまとめてしばります。また、金・銀紙や口ウ引きのものは混ぜないでください。
- ・雑誌類のビニール表紙ははがします。
- ・古布類もひもでしばって出してください。

（注意）まぜてはいけないのは以下のものです。

- |                 |           |
|-----------------|-----------|
| ◆窓のついた封筒        | ◆ビニールコート紙 |
| ◆紙コップなどのワックス加工紙 | ◆油紙       |
| ◆写真とフィルム        | ◆防水加工紙    |
| ◆感熱紙を含む合成紙      | ◆カーボン紙    |
| ◆粘着テープ類         | ◆セロハン     |
| ◆文具用金具          | ◆プラスチック製品 |
| ◆ビニール製品         | ◆カーペット    |
| ◆枕やぬいぐるみ        | ◆ワッペン類    |

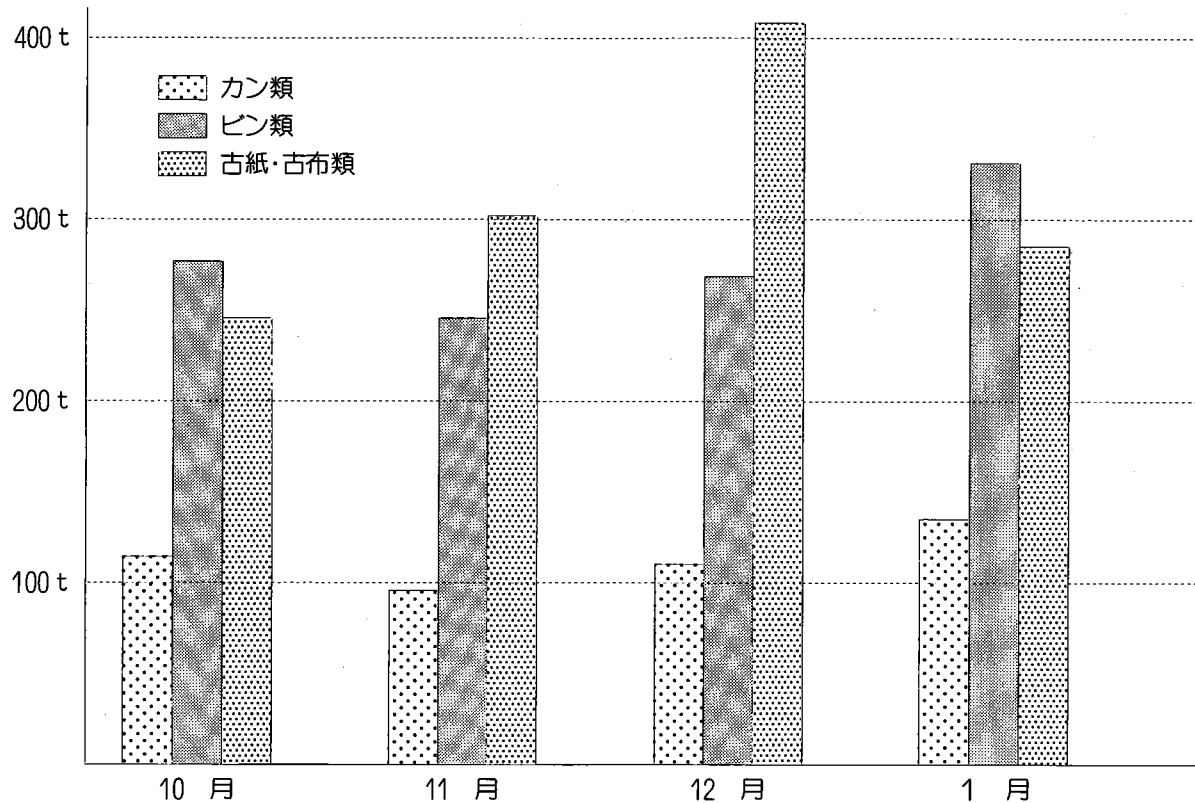


# 活動も本格化！リサイクルセンター

# あなたのリサイクル度は何点ですか

リサイクル事業の一環として、高度な資源回収を担うリサイクルセンターが、昨年の10月から本格的に始動しました。排出源で品目別に分別収集された資源物を当施設でさらにカン類、ビン類、古紙・古布類ごとに選別を行い、その付加価値を高めたうえで流通ルートに送り出しています。次の表は、10月より1月まで資源物として関係四市からリサイクルセンターに搬入された量です。

## 資源物の搬入量



(単位: kg)

区分	田無市	保谷市	東久留米市	清瀬市	計
カン類	87,640	141,900	123,820	103,480	456,840
ビン類	263,080	401,040	161,400	319,120	1,144,640
古紙・古布類	413,780	579,800	5,660	244,880	1,244,120
計	764,500	1,122,740	290,880	667,480	2,845,600

リサイクルの重要性を心から認識していても、日々の生活の中で実践するとなると口で言うほど簡単ではありません。そこで、これから10項目ほどリサイクルに必要なことを列挙してみます。イエスノーでお答えください。それによって、あなたのリサイクル度をチェックすることができます。

## (リサイクル度チェック)

- ①再生紙でつくられた製品を積極的に利用している。
- ②資源物はきちんと分別して出している。
- ③カンやビン、古紙などの集団回収に協力している。
- ④家具や電化製品はとことん修理して使っている。
- ⑤チラシの裏などをメモ用紙として活用している。
- ⑥買い物には、買い物袋やカゴを持っていく。
- ⑦過剰に包装されている製品はあまり好きではない。
- ⑧古着はゴミとして出さず、誰かに譲っている。
- ⑨石鹸やエンピツなどは徹底して最後まで使っている。
- ⑩新聞などでリサイクルに関する記事をよく読む。



結果はいかがでしたか。イエスが8項目以上もあつた方は、模範的なリサイクル実践者といえるでしょう。大きな拍手をおくります。逆にイエスが4項目以下の方は、もっともっとリサイクルに関心をもつただければ幸いです。それが、最終的には環境の保護につながっていくのです。ぜひ、ご協力をお願いします。

## ヨーロッパのゴミ事情

### ドイツはリサイクルの優等生

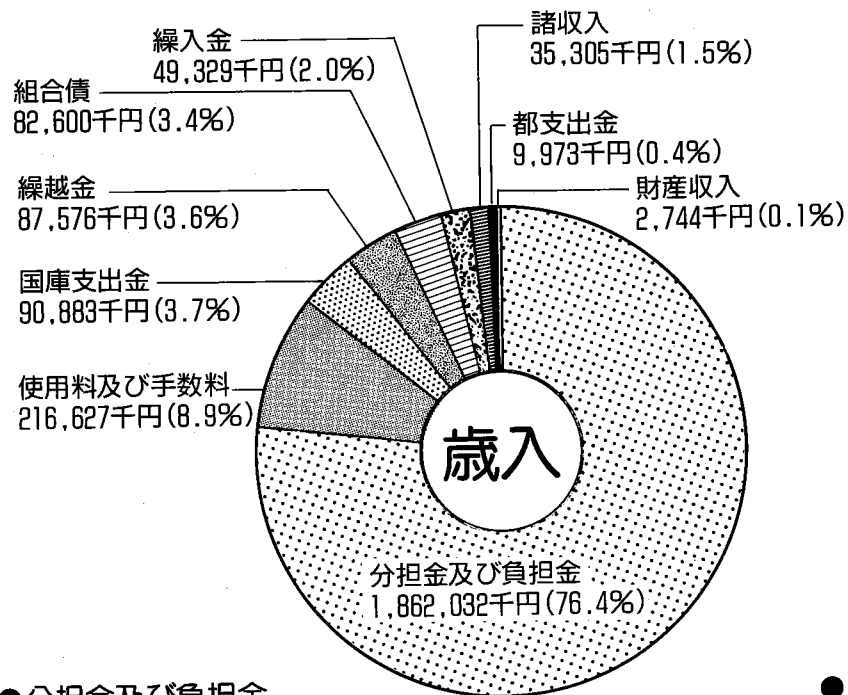
ドイツはゴミの減量化やリサイクルの推進にとっても熱心な国です。処理施設の整備をどんどん進めても、ゴミ自体が増えていけば結局は悪循環に陥ると誰もが認識しているからです。ドイツのホテルなどにはしばしば「水や洗剤の使用を少なくしてください」という表示がありますし、企業や街のグループが率先して無駄をなくす運動をして、リサイクルに励んでいます。法律でも「包装廃棄物強制回収法」があつて、包装類などはその生産者がかならず回収することが義務づけられています。ドイツのこうした試みに今、世界中が注目しています。



# 平成4年度決算より

平成4年度の柳泉園組合一般会計歳入歳出決算が、平成5年12月1日に開かれた組合議会第4回定例会において認定されました。

これによると、歳入が24億3,706万9千円(前年度比19.0%増)、歳出が23億7,520万2千円(前年度比21.1%増)となりました。



## 【歳入】

### 平成4年度歳入内訳

歳入(収入)総額24億3,706万9千円は、前年度20億4,841万2千円と比較して、3億8,865万7千円(19.0%)の増になりました。内訳は次のとおりです。

平成6年度の予算については、次号でお知らせいたします。

#### ●分担金及び負担金

柳泉園組合を構成する四市が負担する負担金として18億6,203万2千円。前年度17億1,702万1千円と比較して、1億4,501万1千円(8.4%)の増です。

#### ●使用料及び手数料

温水プール施設をはじめとする体育施設関係の使用料と、ごみ処理手数料が2億1,662万7千円。前年度1億7,637万2千円と比較して、4,025万5千円(22.8%)の増です。

#### ●財産収入

職員の退職手当に充てるため、特定の事業を行うための基金に対する預金利子274万4千円。前年度380万9千円と比較して、106万5千円(28%)の減です。

#### ●繰入金

職員退職給与基金からの繰入金として4,932万9千円。前年度3,858万5千円と比較して、1,074万4千円(27.8%)の増です。

#### ●繰越金

前年度からの繰越金8,757万6千円。前年度6,573万7千円と比較して、2,183万9千円(33.2%)の増です。

#### ●諸収入

歳計現金の運用利子、その他の収入が3,530万5千円。前年度3,448万8千円と比較して、81万7千円(2.4%)の増です。

#### ●国庫支出金

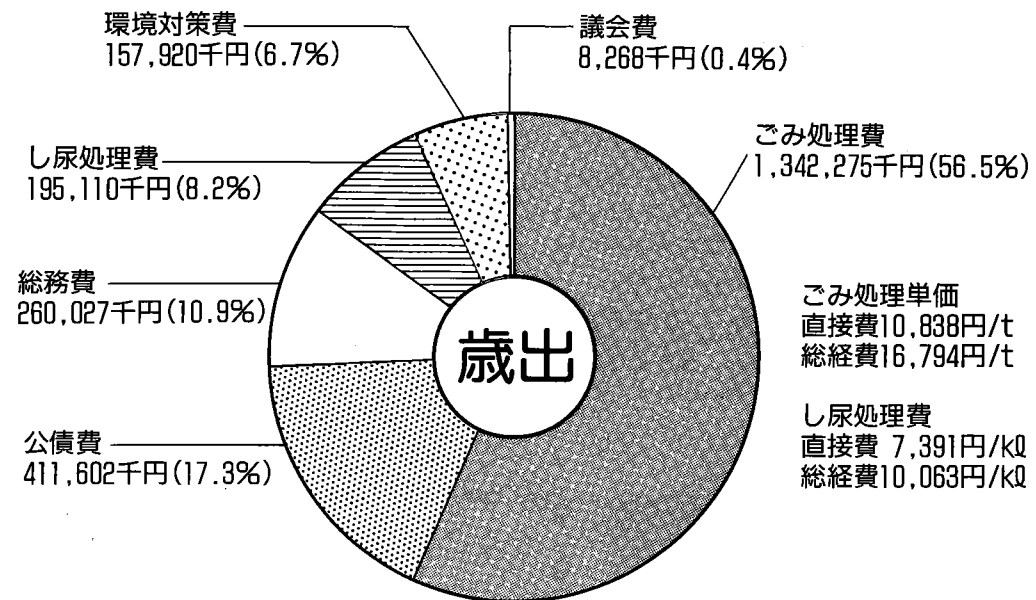
平成4年度から2か年継続事業として建設した、不燃物処理・資源化施設(リサイクルセンター)の建設工事に対する国の補助金として9,088万3千円。

#### ●都支出金

リサイクルセンターの建設工事に対する都の補助金として997万3千円。

#### ●組合債

リサイクルセンターの建設工事の借入金8,260万円。前年度1,240万円と比較して、7,020万円(566.1%)の増です。この借入金は、年金積立金の還元融資及び東京都振興基金からの融資です。



## 【歳出】

### 平成4年度歳出内訳

歳出(支出)総額23億7,520万2千円は、前年度19億6,083万6千円と比較して、4億1,436万6千円の増になりました。主な使い道は次のとおりです。

#### ●議会費

組合議会の運営経費に826万8千円。前年度760万円と比較して、66万8千円(8.8%)の増です。

#### ●総務費

組合の共通する事務に要した経費に2億6,002万7千円。前年度2億2,027万1千円と比較して、3,975万6千円(18%)の増です。主に人件費(退職金)、積立金が増え、負担金補助及び交付金が減りました。

#### ●ごみ処理費

ごみ処理施設の運転、定期点検整備、リサイクルセンターの建設工事などの施設整備に関する経費に13億4,227万5千円。前年度9億6,290万7千円と比較して、3億7,936万8千円(39.4%)の大幅な増です。これは主に業務委託料(特に環境影響評価業務)、維持補修費、建設工事費等が増えました。

#### ●し尿処理費

し尿処理施設の運転、定期点検整備、リサイクルセンターの建設工事に伴う施設の解体工事などに関する経費に1億9,511万円。前年度1億8,716万5千円と比較して、794万5千円(4.2%)の増。これは主に維持補修費、建設工事費等が増えました。

#### ●環境対策費

野球場、テニスコート及び温水プール関係の維持管理の経費やごみ及びし尿処理施設に関する分析業務などの経費に1億5,792万円。前年度1億6,525万6千円と比較して、733万6千円(4.4%)の減です。これは主に人件費、建設工事費等が減りました。

#### ●公債費

組合債(借入金)の償還元金は、2億7,616万8千円。前年度2億6,470万5千円と比較して、1,146万3千円(4.3%)の増。償還利子は、1億3,543万4千円。前年度1億5,293万2千円と比較して、1,749万8千円(11.4%)の減です。なお、平成4年度末現在の未償還元金は、19億4,177万5千円となっています。

ごみ処理単価  
直接費10,838円/t  
総経費16,794円/t

し尿処理費  
直接費7,391円/kQ  
総経費10,063円/kQ

enjoy sports

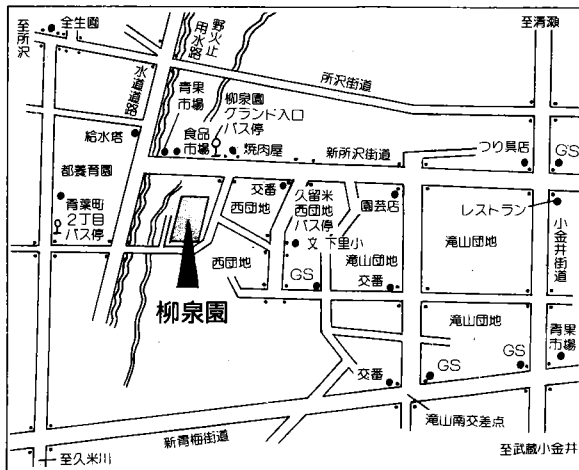
エンジョイスports

体育施設

柳泉園の体育施設は、四市にお住まい、お勤めの方なら1本でどなたでも利用できます。野球場、テニスコート、温水プール、スポーツサウナ、トレーニング室など魅力いっぱいのスポーツ設備があります。さわやかなリフレッシュ・タイムを、柳泉園でどうぞ。

☎0424-73-3121

へ申し込んで下さい。

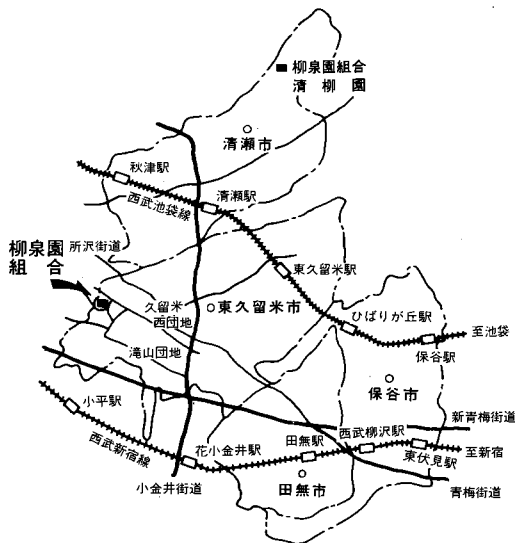


Message

組合からのお願い

- ①ごみは、できるだけ出さないように心がけて下さい。ごみを処理するには大変お金がかかるのです。当組合だけでも1トン処理するのに約10,800円かかり、処理の他に議会費、総務費、環境対策費、その他公害対策費用等を加えると1トン処理するのに約15,000円かかってしまいます。ごみが少なくなるとこの費用を他の行政費用に回すことができます。
- ②ごみを出す時は、「燃やすごみ」「燃やさないごみ」に必ず分けて出すようにして下さい。このことを守っていただかないと施設を痛めたり、公害発生の要因となるため、ごみの分別を徹底してください。
- ③スプレー缶・簡易ガスボンベ等は、内容物を十分出し切ったうえ、穴をあけてから不燃ごみに出してください。なお穴をあける際には、屋外など火気等危険のない場所で行い、顔など身体にかからないように注意して下さい。また、関係四市では有害ごみの分別回収をステーション収集方式、あるいは拠点収集方式で市民の皆様をお願いしています。これらの点についてより一層のご協力をお願いいたします。

ここが柳泉園です。



管内人口等  
世帯数  
人口

(平成6年3月1日)

137,002世帯  
(前年比1,354世帯増)

353,044人  
(前年比1,044人増)